

# 平成27年度当初予算

総額 296億6,167万2千円  
一般会計 159億8,000万円

桜川市の基本となる平成27年度当初予算が、平成27年第1回桜川市議会定例会で、可決・成立しました。

市財政の中心となる一般会計予算額は159億8,000万円、国民健康保険特別会計など6つの特別会計と水道事業会計を含めた予算総額では、296億6,167万2千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して約3.8%の増となります。

今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせします。

## 歳入

市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約35.6%を占めています。

続いて多いのが市民税・固定資産税・軽自動車税などの市税。次の国庫支出金は、国からの補助金。そして、市債は、事業を実施するための国などからの借入金。以下、県支出金、地方消費税交付金などの順になっています。

※( )内は、構成比率

## 一般会計の歳入 (市に入ってくるお金)

- ①地方交付税 56億9,000万円 (35.6%)  
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市税 44億3,220万1千円 (27.7%)  
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③国庫支出金 17億9,727万3千円 (11.3%)  
学校や道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ④市債 11億360万円 (6.9%)  
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑤県支出金 10億1,908万7千円 (6.4%)  
学校や道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑥地方消費税交付金 4億7,714万8千円 (3.0%)  
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑦諸収入 3億5,490万5千円 (2.2%)  
学校給食費や高額療養費返納金などの収入
- ⑧繰越金 3億円 (1.9%)
- ⑨地方譲与税 2億6,503万3千円 (1.7%)  
市道に対して揮発油税・自動車重量税の一部を譲与される収入
- ⑩その他 5億4,075万3千円 (3.3%)

## 市民1人(1世帯) 当たりはこんな金額

市の予算を市民の皆様身近に感じていただくため、平成27年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

- 市民の皆様が負担する税を1人(1世帯)当たり換算すると  
**9万9,008円 (29万884円)**
- 市政に使われるお金を1人(1世帯)当たり換算すると  
**35万6,967円 (104万8,763円)**

## 歳出

市民の皆様のために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障害者・児童などの福祉の充実が図られます。続いて多いのが健康促進、環境保全、ごみ処理などに充てられる衛生費。次に多い総務費は、戸籍や広報、庁舎管理などに使われます。以下、道路や公園の建設・修繕などの土木費、市立学校や生涯学習振興などの教育費、公債費、消防費などの順になっています。

※( )内は、構成比率

## 一般会計の歳出 (市民の皆様のために使われるお金)

- ①民生費 54億5,766万4千円 (34.2%)  
社会福祉サービス、生活保護など
- ②衛生費 17億8,671万5千円 (11.2%)  
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ③総務費 17億2,398万3千円 (10.8%)  
戸籍や広報、庁舎管理など
- ④土木費 15億6,241万円 (9.8%)  
道路や公園の建設や修繕など
- ⑤教育費 15億2,152万円 (9.5%)  
市立学校、生涯学習振興など
- ⑥公債費 14億6,660万円 (9.2%)  
市の借入金の返済など
- ⑦消防費 10億8,927万6千円 (6.8%)  
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑧農林水産業費 9億6,702万円 (6.0%)  
農林水産業の振興、基盤整備など
- ⑨その他 4億481万2千円 (2.5%)



## 平成27年度 一般会計主要事業の予算

### ハード事業

(建物の建設・修繕、道路整備など工事をすすめる事業)

農林水産業費▶霞ヶ浦用水事業…1億5,866万5千円、林道整備事業…2,180万円

土木費▶伝統的建造物群保存地区推進事業…2億5,955万4千円、道路新設改良事業…2億4,268万2千円、道路維持事業…8,043万2千円

消防費▶防災無線事業…3億2,412万1千円

### ソフト事業

(ハード事業以外の事業)

総務費▶公共交通事業…3,278万5千円、防犯対策事業…1,079万4千円

民生費▶障害者福祉事業…7億3,987万2千円、児童手当事業…6億7,074万円、老人医療給付事業…6億540万4千円、介護保険事業…5億7,899万円、国民健康保険事業…5億5,828万3千円、生活保護支給事業…4億8,940万3千円、医療福祉事業…3億2,350万1千円

衛生費▶県西総合病院組合負担金…3億4,797万1千円、保健事業…6,040万円、ごみ減量化対策事業…4,227万8千円、環境衛生事業…1,437万9千円

商工費▶商工振興事業…4,904万4千円、観光事業…3,953万3千円、地域振興事業…990万6千円

教育費▶史跡等保存整備事業…2,130万6千円、文化財保護事業…1,161万5千円

## 平成27年度当初予算一覧

区分	平成27年度予算	前年度の当初予算との増減率(%)
一般会計	159億8,000万円	0.3%
特別会計	国民健康保険	69億5,432万2千円 19.9%
	農業集落排水事業	4億1,555万8千円 △5.1%
	公共下水道事業	7億2,328万円 1.1%
	介護保険	39億5,204万9千円 0.5%
	介護サービス事業	1,008万9千円 1.3%
後期高齢者医療	3億6,279万6千円 0.9%	
水道事業会計	12億6,357万8千円 △9.1%	
合計	296億6,167万2千円	3.8%